

第 43 回佐賀県スポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会
新型コロナウイルス感染症対策申し合わせ事項

表記大会の開催については、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながらの競技運営をとなるため、昨年までとは異なり、運営スタッフ、選手、保護者の皆様のご理解とご協力が必須となります。

つきましては、下記のとおり、大会運営に関する申し合わせ事項を作成いたしましたので、各チームにおいて、申し合わせ事項を遵守していただき、感染防止対策についてご協力いただきますようお願いいたします。

記

1. 会場への入場を認められる者

当日、会場入口で検温を行い、体温が 37.5 度未満（原則）の者のうち、下記（１）～（３）に該当する者（※は健康チェックシートの提出が必須）

- （１）チーム関係者※（選手、選手の同居者、審判をしない指導者）

※チームで管理できる人数とすること。

※**選手の別居者（祖父母、チーム OB・OG 等）は入場できません。**

- （２）審判※（帯同を含む）

- （３）その他（施設管理者、佐賀県スポーツ協会、佐賀県バスケットボール協会関係者など）

2. 健康チェックシート取扱要領

- （１）チーム関係者（選手、選手の同居者、審判をしない指導者）

●試合当日、会場に入場する者は試合 2 週間前から検温を行い、期間中の健康状態を確認し、「様式 2 チーム管理用（各個人）」の記入を行い各自で保管する。

※未成年者については保護者による管理を可とする。

※試合 2 週間前に入場する者が決まっていない場合は、入場する可能性がある者全員が様式 2 を記入しておく必要がある。

※感染者の発生等により情報の提供が必要になった場合は、様式 2 を保健所等に提供する必要がありますので、各自で保管してください。（3 ヶ月保管）

●チーム代表者は、試合当日、入場する者全員の様式 2 を確認し、「様式 1 当日提出用（チーム）」を作成し、当日の会場責任者に到着次第提出する。

※審判（帯同を含む）は別様式を提出していただくので、審判の氏名は、記載しないでください。

- （２）審判（帯同を含む）

●各自で「様式 3 自己管理用（審判）」を記入し日頃から健康チェックを行う。

●試合当日、「様式 4 当日提出用（審判）」を会場責任者に提出する。

※「（１）チーム関係者」に氏名を記載しないでください。

3. 会場入場について

当日、会場入り口で検温を行います、チーム関係者は「様式1」の当日検温欄は空欄で提出してください。審判は「様式4」の当日検温欄は空欄で提出してください。

その他（施設管理者、佐賀県スポーツ協会関係者など）は、「様式5」に氏名などを記入してもらい、検温後、入場を許可してください。不明な点は会場責任者に必ず確認してください。

会場への入場を認められる者であっても、次の事項に該当する者は会場への入場は認められません。

- (1) マスクを着用していない者。(アップ中、競技中、審判中は除く)
- (2) 様式1、4のいずれかに氏名がない者。
- (3) 様式1、4のいずれかのチェック欄に☑がついていない者。
- (4) 様式5に記入しない者。
- (5) 当日、会場入り口で検温を実施していない者。(原則、37.5度未満とする)
- (6) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

4. 感染防止に関すること

- (1) 本申し合わせ事項を遵守していない者は会場責任者において適切な対応を要請すること。
- (2) 会場入場者はマスクの着用を徹底すること。(アップ中、競技中、審判中は除く)
- (3) こまめな手洗いやアルコール消毒を実施すること。消毒液は各チームで準備すること。(試合後、TO後、控所の消毒も含む)
- (4) タオルを各自で準備し、共用しないこと。(家族間も含む)
- (5) 会場内の換気(窓やドアの常時開放)を徹底すること。常時開放ができない場合は、時間を定めて一定時間、一斉換気を実施すること。
- (6) 更衣室の使用、休憩・待機スペースはゆとりを持たせ、密になることを避けること。会場が狭い場合は、一緒にいる人数を制限するなどの措置を講じること。
- (7) 握手、ハイタッチなど、競技以外の身体接触を控えさせ、ミーティング等も短時間で行い、密にならないよう指導すること。
- (8) 試合前の円陣、声出しなどは自粛すること。
- (9) 会場内のゴミ箱の使用を禁止し、ゴミの持ち帰りを徹底すること。
- (10) 会場内で、急に発熱や風邪症状などの症状が出た者がいる場合は、すぐに会場責任者に報告し、会場責任者の指示に従うこと。

5. 試合前に感染者等が発生した場合

- (1) 所属する学校及び居住する市町の方針に従うこと。
- (2) チーム指導者を通じて主催者に必ず報告すること。
- (3) 主催者に報告後、今後の対応を協議し、主催者で方針を決定します。

※ 試合の開催が不可能な場合は大会の中止も含めて方針を決定します。

6. 試合中に感染者等が発生した場合

- (1) 試合に参加していた選手、指導者、保護者、応援者、審判の感染が判明した場合、感染者及び濃厚接触者に特定された者は、行動自粛が解除されるまで試合に参加できない。
- (2) 当該参加者は、保健福祉事務所等の聞き取り等に協力し、その指示に従うとともに、感染拡大防止に努めること。
- (3) 当該試合の継続中止等については保健福祉事務所の指導に従い主催者で判断する。

7. 試合前について

- (1) 消毒液、マスク等の感染防止用品は各チームで準備すること。
- (2) 検温を必ず実施し、健康チェックシートの活用を徹底すること。
- (3) 会場に入る際にはマスクを必ず着用すること。(アップ中、競技中、審判中は除く)
- (4) 会場への入場、退場については、主催者で決められた時間を徹底すること。
- (5) 会場に到着したら会場責任者に様式1、4のいずれかを提出すること。
- (6) 試合前の円陣、声出しなどは自粛すること。
- (7) 前のチームが使用していた椅子等の消毒作業が終わってからベンチの交代をすること。

8. 試合中について

- (1) 選手、指導者、保護者、応援者は会場責任者が定めた場所で競技・観戦等すること。
- (2) 競技中以外はマスクを着用すること。(ベンチ内の指導者、選手、チーム関係者も着用すること。ただし、競技直後については呼吸を確認した後、着用すること。)
- (3) ベンチでの指導・応援は大きな声は自粛すること。
- (4) 握手、ハイタッチなど、競技以外の身体接触を控えさせること。

9. 試合後について

- (1) 試合を行うチームは、試合終了後、すぐにベンチの椅子等を消毒し、次のチームと入れ替わるよう準備すること。
- (2) TO チームは、試合終了後、すぐに椅子や TO 用具等を消毒し、次の TO チームと交代すること。
- (3) 更衣室を使用した場合はその都度、使用したチームで消毒を行うこと。
- (4) 帰る前は、自分たちが休憩・待機していたスペースの消毒を行うこと。
- (5) 表彰式終了後は消毒作業を行い、すみやかに会場を出ること。

10. その他

- (1) 雨などで窓を十分開放することができない場合は、扇風機等を活用した換気を講じること。
- (2) 会場入り口に非接触体温計を準備しますので、会場への出入りの際はその都度、必ず検温を行うこと。試合が始まったら TO チームで検温作業をするようご協力ください。
- (3) アルコール消毒液は、会場の主入口に設置してください。

11. 問い合わせ

申し合わせ事項に関する問い合わせは千代田女子（徳永）にお願いします。
ただし、大会当日は、必ず会場責任者を通じて問い合わせをしてください。